



2022年2月4日

各 位

会 社 名 株式会社タクミナ
代表者名 代表取締役社長 山田 信彦
(コード 6322 東証第2部)
問合せ先 取締役常務執行役員管理本部長 山田 圭祐
(TEL 06-6208-3971)

2022年3月期 通期連結業績予想及び配当予想（増配）に関するお知らせ

2021年5月7日の「2021年3月期決算短信」において公表いたしました2022年3月期の通期連結業績予想及び期末配当予想につきまして、最近の業績動向等を踏まえ、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想について

① 2022年3月期 通期 連結業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 8,300	百万円 860	百万円 870	百万円 610	円 銭 84 73
今回予想(B)	8,500	1,050	1,100	760	105 36
増減額(B-A)	200	190	230	150	
増減率(%)	2.4	22.1	26.4	24.6	
(ご参考) 前期実績 (2021年3月期)	8,269	841	846	589	81 98

② 修正の理由

当社を取り巻く受注環境は、国内では、ケミカル業界が好調な業績を背景に、積極的な設備投資が続いており、売上確保に貢献しました。また、海外においても、二次電池業界における設備投資の動きが活発なことから、受注が好調に推移しました。このような状況から、当社主力製品の「スムーズフローポンプ」など高付加価値製品の売上構成割合も上向きに推移しているため、限界利益の増加によって、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益もそれぞれ増加し、前回発表の通期予想を上回る見込みです。

2. 配当予想の修正

① 配当の内容

	一株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	年間
前回予想 (2021年5月7日発表)	—	20円00銭	40円00銭
今回修正予想	—	25円00銭	45円00銭
当期実績	20円00銭	—	—
前期実績 (2021年3月期)	20円00銭	25円00銭	45円00銭

② 修正の理由

当社は、株主各位への利益還元を経営の最重要課題の一つと位置づけており、継続的な配当の実施を基本方針としております。利益の向上を通じて企業価値向上をはかるべく、内部留保資金は、将来の成長分野への重点投資に有効活用するとともに、業績及び収益に対応した配当の実施により、株主各位へ利益還元してまいります。

この基本方針に基づき、この度の通期連結業績予想の修正を踏まえ、期末の1株当たり配当金を前回予想から5円増配の25円00銭（年間 45円00銭）とする予定であります。

(注) 上記業績予想につきましては、本資料の発表時点において入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以 上